



### イルカセンターでマルシェを開催

毎月第1日曜日に五和町の天草市イルカセンターにてマルシェが開催されています。まん延防止等重点措置解除後の10月に開催されたマルシェでは、イルカウォッチングの観光客も買い求めていました。



# あまくさ 市議会だより

# 結

— ゆい —

第**38**号  
2021年11月号

## 目次

- 令和3年第6回定例会の主な内容…………… P 2～5
- 令和2年度一般会計歳入歳出決算などを認定 P 6～8
- 一般質問…………… P 11～15
- 追跡指令（気になる！一般質問等のその後!!）…… P 16

こんなことを  
話し合い  
決めました

令和3年第6回定例会は、8月30日(月)から9月27日(月)までの28日間の会期で行いました。

条例の改正や補正予算、決算などの議案が提出され、審査・審議の結果、すべて原案どおり可決、承認しました。

今号では、この中から2件を詳しく紹介します。

今回の議案等は26件

※議案等一覧は9ページに掲載。

- 報告 …………… 1件
- 条例 …………… 1件
- その他 …………… 2件
- 予算 …………… 4件
- 決算 …………… 13件
- 議員提出 …………… 4件
- 請願 …………… 1件



TOPIC  
01

御所浦診療所と御所浦歯科診療所を統合

機能を統合した新施設を整備

(新)御所浦診療所が  
令和4年1月4日(火)から  
診療開始予定

国民健康保険天草市立御所浦診療所と天草市立御所浦歯科診療所について、機能を統合した新施設へ移転を行い、併せて会計も統合するため、条例の改正案が提出され、原案どおり可決しました。



(新)御所浦診療所完成イメージ図

内容

- 名称 国民健康保険天草市立御所浦診療所
- 移転先 天草市御所浦町御所浦2081番地13
- 施設 診療室(内科2、整形1、眼科1、歯科1)、検査室(レントゲン、内視鏡)、処置室、電気治療室、宿直室、研修室、医師控室、事務室、スタッフルーム、医師住宅

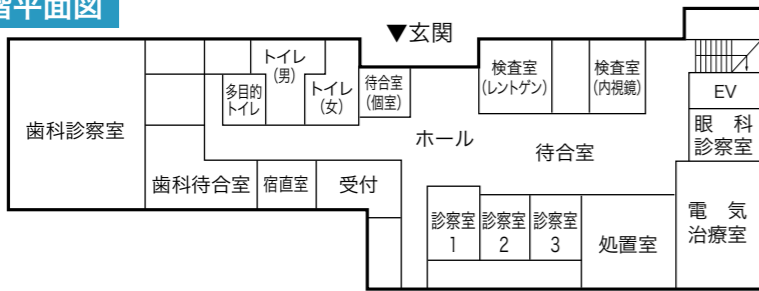
質疑

**問** 備品購入の予定は。  
**答** 耐用年数が過ぎたレントゲンなどの備品は新規で購入し、歯科診療所の診察台など使用可能な備品は移設する。

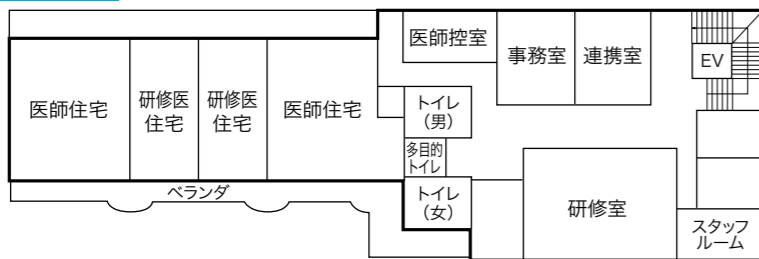
**問** 新しい診療所の医療体制はどうなるのか。  
**答** 常勤の医科医2名、歯科医1名の体制をとる。現在の人口から見ても機能は十分と認識している。

今後は、研修室を活用し、研修医を滞在させるなど、学生実習、初期研修医、総合診療医などの研修システムを組み込み、将来の医師確保にもつなげていきたい。

1階平面図



2階平面図



▲教育厚生委員会で建設中の診療所内部を視察

災害復旧費や新型コロナウイルス感染症の事業者支援などに関する補正の主な内容

【議第124号】 専決処分事項の承認について（令和3年度天草市一般会計補正予算第6号）

2億3,957万5千円を追加し、537億7,281万9千円に

8月11日からの大雨等に伴う災害復旧費等として、公共土木施設や林業施設など、災害応急対策分を、専決により補正する。

【議第127号】 令和3年度天草市一般会計補正予算（第7号）

1億1,899万2千円を追加し、538億9,181万1千円に

新型コロナウイルス感染症による保育所の臨時休園に伴う代替保育実施経費の助成や、中小企業・小規模事業者緊急支援として事業継続・再開支援一時金の拡充、観光客誘客促進キャンペーンの増額などを補正する。

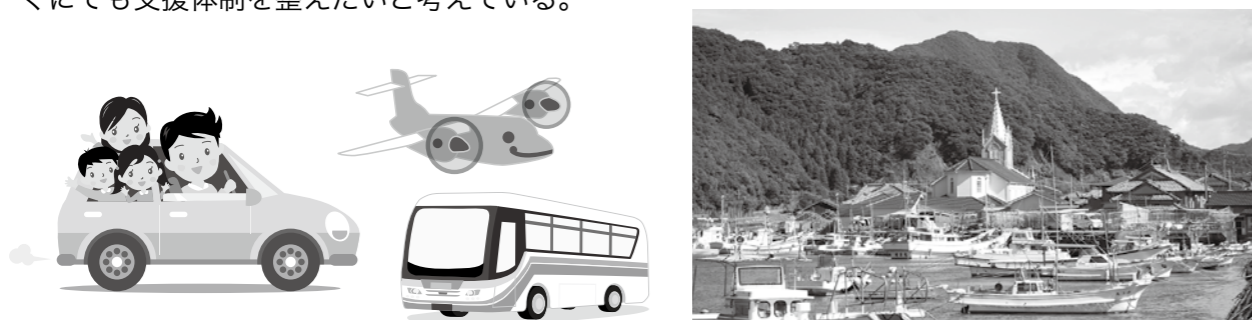
●観光客誘客促進事業 5,000万円

**内容** 観光客の誘客を促進する事業を実施し、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ観光関連産業を中心とした地域経済の活性化を図るため、補正を行う。

**質疑**

**問** 県を越える移動の自粛が呼びかけられている中、どのような内容を企画しているのか。

**答** 現在の天草満喫キャンペーンは8月31日で終了しているが、関係団体からキャンペーンを継続してほしいとの要望をいただいている。これを受け、アフターコロナを見据えた事業を検討したい。事業者の方への切れ目ない支援を行うため、まん延防止等重点措置期間が解除されたら、すぐにでも支援体制を整えたいと考えている。



【議第128号】 令和3年度天草市一般会計補正予算（第8号）

2億6,246万9千円を追加し、  
総額541億5,428万円に

●電子商品券システム構築事業

1,828万5千円

**内容** 地産地消の促進や市内経済循環による経済活性化を図ることを目的に、令和4年度から天草宝島商品券の電子化運用システムを導入するため、補正する。

**質疑**

**問** 健康ポイント事業などは、高齢者の方も多く参加されている事業だが、紙の商品券は利用できないのか。

**答** 令和4年度は、商品券発行予定額の半分を電子化、残りを従来どおり紙の商品券としたい。将来的には電子化を図り、スマホアプリとプリペイドカードの活用などで対応したい。

**問** 電子化のメリットは。

**答** 商品券での換金は月2回だが、電子化になると週1回となる。なお、換金手数料の負担はない。



令和3年第6回定例会には、一般会計補正予算が専決処分を含む3議案が提出され、すべて原案のとおり承認、可決しました。  
ここでは主な内容や予算決算委員会などの質疑の内容をご紹介します。

TOPIC  
02

令和3年度一般会計補正予算（第8号）  
天草宝島商品券を電子化へ

補正  
予算

●企業誘致促進事業 4,227万4千円

**内容** 天草市企業立地促進条例の適用となる工場の増設、また、IT等オフィス系の企業誘致を促進し、天草でのデジタル産業の創出と雇用の創出を図るため、補正を行う。

**質疑**

**問** 企業立地促進補助金については、用地取得や施設の建設、雇用に対する補助以外に、固定資産税の課税免除はあるか。

**答** 固定資産税については、3年間の課税免除を設けている。

**問** 地方創生テレワーク交付金事業を使って誘致を想定している企業例は。また、若者定住につながるか。

**答** ゲームソフトの開発やアニメなど若者の雇用を創出できるIT・オフィス系の企業をターゲットとし、定住につなげたい。



令和3年12月定例会  
会期日程(予定)

期日	会議	議事日程
11月30日(火)	本会議	開会 提案理由の説明
12月3日(金)	本会議	質疑
12月6日(月)	委員会	市民生活委員会 建設経済委員会
12月7日(火)	委員会	総務政策委員会 教育厚生委員会
12月8日(水)	委員会	予算決算委員会 (補正予算)
12月13日(月)	本会議	一般質問
12月14日(火)	本会議	一般質問
12月15日(水)	本会議	一般質問
12月17日(金)	本会議	採決 閉会 委員長報告・討論

※日程は変更される場合があります。

## 市有財産施設整備事業 8,271万円

老朽化した施設、利活用計画のない施設については解体をすることにより、土地の有効活用と周辺住民の安全性を図る。

### 質疑

**問** 解体工事がなされているが、解体後の計画はどうなっているか。

**答** 中央図書館・男女共同参画センターの解体後は天草市民センターの駐車場に、本渡地区公民館・勤労青少年ホームを解体後はキリシタン館と老人福祉センターの駐車場として利用している。そのほかの施設跡地は、地区への貸与や売却を含め検討している。



令和2年度解体実績
中央図書館・男女共同参画センター
本渡地区公民館・勤労青少年ホーム
旧川原保育所（すくすく園）
旧天草広域市町村圏協議会事務所
旧河浦小学校校長住宅



**問** 利用されていない施設の今後の解体計画は。  
**答** 普通財産153施設のうち、利用されていない施設は100施設ある。雨漏りや危険な家屋および跡地の活用があるところは優先的に、予算の範囲内で計画的に解体を進めていきたい。今年度作成の再配置計画等で改めて検討する。

## 地域活動支援センター事業費 1,110万円 地域生活支援事業（任意事業） 1,611万円



障がい者の活動の場や支援事業を提供するなど地域生活支援を行い、自立し安定した生活向上を図る。

### 質疑

**問** いずれも決算額が、前年度の半分程度になっているが、その理由は。

**答** 現状を踏まえた事業の大幅な見直しを行った。サービス事業所の利用状況や事業実績による委託料、地域安心生活支援事業など事業体制の見直しを行っている。

## 未来の大人応援プロジェクト事業 550万円

高校生などがまちづくり協議会等と連携しながら、地域課題解決のために地域資源を生かしたまちづくりやビジネスを提案・実施し、地元で根ざした人材育成を図る。

### 質疑

**問** これまでの成果は。

**答** 地域資源を生かした「あまりん焼き」というオリジナルたい焼きの制作や「防災用非常食」を開発。この非常食を開発した天草拓心高校は、全国SBP(※)チャレンジアワードで文部科学大臣賞を受賞した。

(※)SBPとは、Social Business Project (ソーシャルビジネスプロジェクト)の略で、地域の課題をビジネスの手法を用いて解決していこうという取組。

**問** 今後も天草の高校生の力(発想)を見だし、地域づくりにつながる活動に市独自の支援を。

**答** 今後は、関係部署を含め様々な観点から、どのような支援ができるか検討していきたい。



# 令和2年度 一般会計歳入歳出決算などを認定!!

予算決算委員会では9月13日から16日の4日間、令和2年度一般会計および特別・企業会計歳入歳出決算の審査を行い、認定すべきものと決定しました。

なお、決算の詳細については、市政だより天草11月号に掲載されていますので、本紙では審査の際の質疑の内容などをお知らせします。

## 令和2年度一般会計

歳入 670億7,014万9,358円

歳出 635億6,803万6,025円

(歳入、歳出には基金の取り崩し金25億2,318万5千円および積立金18億4,132万3千円を含む。)

## 監査委員の意見の一部をご紹介します

市の財政については、新型コロナウイルス感染症対策に関連し、臨時的な国庫支出金の増加により歳入が増加したものの、普通交付税は段階的に削減されている状況である。新型コロナウイルス感染症の対策に要する経費や、頻発する自然災害の復旧にも対応していく必要があり、今後、交付税の減少や国庫支出金の縮小に伴い、行財政運営はさらに厳しさを増すと予想される中で、歳入に見合った施策の展開や、さらなる効率化の推進と効率的な事業の実施に取り組んでいかれることを期待する。

### 議員間討議を実施

委員会では、採決の前に議会基本条例第13条で定める「議員間の自由討議」を実施しました。自由討議は、会派内等での協議を経てから行い、「事業の基本構想や基本計画をつくる際には、議会へ報告すべき」、「地域の課題を解決するための事業は、事業推進のため補助の上限を見直すべき」などの意見が出され、さまざまな協議をいたしました。

### 決算審査における議会の意見

今回の委員会では、執行部に対して、事業の実績や成果について説明を求め、審査を行いました。なお、特に重要と思われる事業については、市議会として、決算に係る意見・要望を取りまとめ、執行部に提出いたしました。また、令和4年度当初予算の審査の際には、この意見・要望がどのように予算に反映されているのか説明を求め、審査を行うこととしています。



## 令和3年第6回天草市議会(定例会)議案等

議案番号	件名	付託先	議決の結果
報告第10号	令和2年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について(地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により、議会に報告するもの)	—	—
議第124号	専決処分事項の承認について(令和3年度天草市一般会計補正予算第6号)(8月11日から大雨等に伴う災害復旧費等として専決処分したため、議会の承認を求めるもの)	付託省略	承認
議第125号	天草市立診療所条例の一部を改正する条例の制定について(国民健康保険天草市立御所浦診療所の移転及び御所浦歯科診療所との統合に伴い、条例を改正するもの)	教育厚生	原案可決
議第126号	天草市過疎地域持続的発展計画の策定について(令和3年度から令和7年度までの計画を策定するにあたり、議会の議決を求めるもの)	総務政策	原案可決
議第127号	令和3年度天草市一般会計補正予算(第7号)	付託省略	原案可決
議第128号 ~130号	令和3年度天草市一般会計補正予算(第8号) 令和3年度天草市病院事業会計補正予算(第1号) 令和3年度天草市水道事業会計補正予算(第1号)	予算決算	原案可決
議第131号 ~143号	令和2年度天草市一般会計歳入歳出決算の認定について 令和2年度天草市特別会計歳入歳出決算の認定について(国民健康保険特別会計など9件) 令和2年度天草市病院事業会計決算の認定について 令和2年度天草市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について 令和2年度天草市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	予算決算	認定
議第144号	工事請負契約の締結について((都)今釜本渡港線橋梁(上部工)工事に係る請負契約の締結について、議会の議決を求めるもの)	総務政策	原案可決
請願第1号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の請願書	教育厚生	採択
議員提出 第2号	天草市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	付託省略	原案可決
議員提出 第3号	天草市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	付託省略	原案可決
議員提出 第4号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	付託省略	原案可決 9月27日に 関係大臣等へ送付
議員提出 第5号	少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書の提出について	付託省略	原案可決 9月27日に 関係大臣等へ送付

- 議第128号 令和3年度天草市一般会計補正予算(第8号)
- 議第131号 令和2年度天草市一般会計歳入歳出決算の認定について
- 議第132号 令和2年度天草市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議第134号 令和2年度天草市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

## 賛否表

議員名	新風天草				天政会				市民クラブ				政友会		日本共産党	公明党	無党派		表決数	結果								
	中尾友二	田中茂	古賀源一	濱洲大心	前田正之	門口徹	中村三千人	脇島義純	勝木幸生	宮下幸一郎	鶴戸継啓	小川圭三	大塚基生	益田政昭	下田昇一郎	五嶋善彦	澤井一富	平山泰司			船辺修	柴田誠	蓮池良正	浜崎義昭	赤木武男	五通俊作	浜崎昭臣	若山敬介
議第128号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	—	○	23:2	原案可決
議第131号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	—	○	23:2	原案可決
議第132号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	—	○	23:2	原案可決
議第134号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	—	○	23:2	原案可決

※電子表決システムによる採決により賛否が分かれたものに限ります。(○は賛成、×は反対) ※浜崎昭臣議員は議長職のため、表決には加わりません。

令和3年第5回天草市議会臨時会を8月5日に開催し、工事請負契約の変更などの議案を原案どおり可決しました。

## 令和3年 第5回臨時会

### 令和3年第5回天草市議会(臨時会)議案

議案番号	件名	付託先	議決の結果
報告第9号	専決処分事項の報告について(市内生活道路において発生した車両破損事故に係る和解及び損害賠償の額を定めることについて専決処分したため、議会に報告するもの)	—	—
議第121号	熊本県市町村総合事務組合規約の一部変更について(構成団体のひとつが名称を変更したため、議会の議決を求めるもの)	付託省略	原案可決
議第122号	工事請負契約の変更について((都)今釜本渡港線橋梁(A2橋台)工事の契約金額を変更するため、議会の議決を求めるもの)	付託省略	原案可決
議第123号	工事請負契約の変更について((都)今釜本渡港線橋梁(A1橋台・P1橋脚)工事の契約金額を変更するため、議会の議決を求めるもの)	付託省略	原案可決

### 廃屋及び 空き家等対策事業 1,997万円



適正な管理がなされていない老朽危険家屋などの除去を促進し、地域住民の安全・安心と生活環境の保全を図る。

**補助額** 解体費の1/2(上限50万円)

#### 質疑

**問** 危険な状態で放置された家屋の対応策はないのか。

**答** 所有者や納税者に対し、家屋の現状の写真や訴訟の記事など関係書類を同封し通知している。行政も対処に苦慮しており、ロープや立入禁止の表示を行っている。

### 天草宝島物産公社運営事業

## 1,157万円

天草宝島物産公社が中核となり、農林水産物や加工品など天草の特産品とその情報を広く収集・発信し、都市部飲食店とのマッチングを行い販路拡大と物産振興による地域経済の循環的継続を図る。

#### 質疑

**問** 国庫補助がなくなった場合も天草宝島物産公社を継続していくのか。

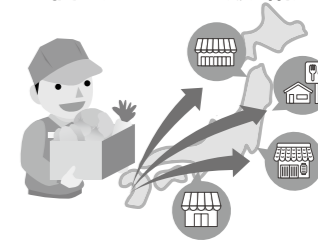
**答** 国庫補助は令和2年度までだが、引き続き継続している。

**問** 売り手・買い手から手数料を徴収すべきでは。

**答** 本年度中に手数料の徴収も含めた方針を決めたい。

**問** 取引先は飲食店だけでなく、個人向けなど販路拡大に取り組むべきではないか。

**答** 個人向けは民間での取組があるうえ、現在の従業員数では対応が難しいため、スタッフ体制も含めて今後研究したい。



### 斎場事業特別会計

## 新火葬場建設事業 7億9,934万円

牛深火葬場の老朽化により、牛深・河浦地域を利用圏とする新たな火葬場を建設。令和3年2月に供用を開始した。

#### 質疑

**問** 安心安全な管理運営のため、指定管理等の検討はなされているか。

**答** 新設の牛深火葬場と天草火葬場は、令和3年2月から事業所へ委託し、3名体制で管理を行っている。当面は直営で管理運営を行うが、今後の施設管理運営経費や利用状況も踏まえ、指定管理への移行を検討していく。

**問** 現在の委託料と指定管理とした場合の経費の増減について。

**答** 経費については、算定方法も含め検討していく。



### 本渡港周辺環境整備 推進事業

## 586万円

天草地域の観光周遊ルートの構築により、交流人口の増加と地域産業の振興を図る。

#### 質疑

**問** 基本計画の作成業務は部署を横断したプロジェクトチームなどで取り組むべきでなかったか。

**答** 「天草の未来と希望とエネルギーに満ちたものとしてイメージできる場所」として再生していくことが新たに求められ、基本計画の見直しの可能性もある。今後は成果品も活用し、関係部署と協議を進め検証していきたい。



そこが聞きたい!! ここを聞きたい!!

# 一般質問

9月21日、22日、24日の3日間で行った一般質問では、9人の議員が質問に立ちました。  
※掲載原稿は質問した議員本人が要約したものです。  
▶ QRコードで質問の動画が見られます。

9	8	7	6	5	4	3	2	1	通告書
五通 俊作	蓮池 良正	大塚 基生	下田昇一郎	浜崎 義昭	赤木 武男	五嶋 善彦	中尾 友二	平山 泰司	質問者
②①防災・減災について ②プラスチックごみゼロ宣言について	③②健康長寿推進 ③コミュニティスクールの内実強化	③②自立する天草を目指して ③農業、農村振興策について	①コロナ禍における学校教育と緊急時の対応について	④漁業対策について ③災害を未然に防ぐための危険な大木の早期撤去について ②危険家屋について ①避難所（コロナ感染対策と設備）について	③②支所、出張所の見直しについて ③土砂崩落（地すべり）に関連して ①AEDの設置状況について	③②豪雨災害への対応と市民生活について ③コロナ収束後の観光振興について	②①不妊治療支援の拡大について ②豪雨災害対策等について	②①市庁舎について ②（仮称）第二天草瀬戸大橋及び周辺道路について	質問事項
P15	P15	P14	P14	P13	P13	P12	P12	P11	ページ

建設部長 本渡道路の工事進捗状況は本線の橋梁下部工残29基が完成し、全線にわたり上部工が進められていく。令和4年度開通に向け順調に工事が進んでいる。本市



▲（仮称）第二天草瀬戸大橋および本渡道路完成イメージ  
（完成イメージ提供：熊本県）

平山 8月の臨時議会中に防災無線放送がなくなり、議会を中断したが議場の防音対策工事は行っている。また、庁舎外部の木製の梁が腐っているように見えるが大丈夫か、改修工事は行わないのか。  
総務部長 議場の防音対策工事は行わず、緊急放送があった場合は適宜対応していただくように議会へお願いをしている。  
木製の梁については点検も実施しており問題はない。紫外線の影響により変色はしているが、強度上も問題はない。  
平山 熊本県施工の本渡道路、市が担当する連絡街路事業および太田町水の平線の進捗状況と、天草幹線道路の完成に向けた市長の思いを聞かせてほしい。

市長 熊本天草幹線道路の早期実現に向け、国への要望活動や陳情を続けていく。今年11月27日にオンラインを活用しての島民集会を計画している。



1 平山泰司（政友会）  
●新庁舎の状況について  
●本渡道路他の進捗  
●天草幹線道路完成への市長の思い



## 本会議、常任委員会などの議員出欠状況

※令和3年第4回定例会終了後から令和3年第6回定例会までの間に開催された本会議及び委員会などへの出欠状況を掲載しています。  
※「○」は出席、「△」は遅参・早退等、「×」は欠席、「\」は所属外、「委」は委員長、「副」は副委員長を表しています。

### 【本会議・常任委員会・全員協議会等】

開催日	委員名	総務政策常任委員会					市民生活常任委員会					建設経済常任委員会					教育厚生常任委員会								
		委	副	前田	門口	正之	委	副	若山	古賀源一	田中	委	副	大塚	平山	脇島	中尾	小川	委	副	船尾	蓮池	濱洲	五通	
8月 5日	第5回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月31日	第6回定例会 本会議（開会、提案理由の説明）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月 3日	本会議（質疑）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月 6日	常任委員会（市民生活・建設経済）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月 7日	常任委員会（総務政策・教育厚生）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月 8日	常任委員会（予算決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月13日	常任委員会（予算決算）	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月14日	常任委員会（予算決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月15日	常任委員会（予算決算）	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月16日	常任委員会（予算決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月21日	本会議（一般質問1日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月22日	常任委員会（総務政策）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月22日	本会議（一般質問2日目）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月24日	本会議（一般質問3日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月27日	本会議（委員長報告・討論・採決、閉会）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※浜崎昭臣議長は、常任委員会（予算決算）には、委員外議員として出席。

### 【議会運営委員会】

開催日	委員名	委	副	大塚	平山	赤木	中村	中尾	益田	前田	浜崎	若山
		勝木	蓮池	基生	泰司	武男	三千人	友二	政昭	正之	昭臣	敬介
8月 2日	議会運営委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月24日	議会運営委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月31日	議会運営委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月16日	議会運営委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月24日	議会運営委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※浜崎昭臣議長と若山敬介副議長は、委員外議員として出席。

### 【議会改革調査特別委員会】

開催日	委員名	委	副	濱洲	宮下	鶴戸	下田	柴田	五通	五嶋	若山
		門口	義昭	幸一	大心	啓	昇一	誠	俊作	善彦	敬介
7月 9日	議会改革調査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7月28日	議会改革調査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月10日	議会改革調査特別委員会	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○

※若山敬介副議長は、委員外議員として出席。

### 【広報広聴委員会】

開催日	委員名	委	副	宮下	下田	柴田	門口
		蓮池	五通	幸一	昇一	誠	徹
7月 5日	広報広聴委員会	○	○	○	○	○	○
7月12日	広報広聴委員会	○	○	○	○	○	○
9月 3日	広報広聴委員会	○	○	○	○	○	○
9月16日	広報広聴委員会	○	○	○	○	○	○



題字作者ご紹介

# 結

第38号の題字「結」は本渡町の新田由紀子さんの作品です。「篆書」という印鑑などにも用いられる字体で作品を制作いただきました。小さい頃から書にふれておられ、現在も趣味として書を楽しんでおられます。

# 一般質問

2 中尾友一(新風天章)



## ●不妊治療支援の拡大について



**中尾** 不妊治療費助成の開始後に相談などを受け、制度改善を図った事例は。

**健康福祉部長** 助成を開始した当初は住所要件で、市民となつて1年経過した方を対象としていたが、令和元年10月に県の補助金制度が開始され、県内における一般不妊治療助成事業が充実してきたことから、本市においては今年度から住所要件の1年経過を削除し、年齢制限の40歳未満を41歳未満へと拡大している。

**中尾** 一般不妊治療費助成にかかる助成回数の上限を撤廃するが、

**市長** 回数の上限を撤廃するが、母体への負担を考え、治療される医療機関で十分に相談をされながら進めていただきたい。

**中尾** 不育症治療費の助成開始は。

**市長** 妊娠から子育て期までの切れ目ない支援はさまざまである。今回の施政方針では「市民の

皆さまの声・想いに寄り添う暮らしづくり」に取り組みと述べており、議員ご提案の「不妊から不育までを一貫して支援し、確実に育っていくのを見届けられる支援」について今後、支援体制の充実を図る。県が調査している支援事業としてあげられるものは不育症治療費助成を除き、すべて行っている状況。特定不妊治療費助成の見直しに合わせ、不育症治療費の助成についても開始し、子育て世代の支援を充実していく。



4 赤木武男(公明党)



## ●支所・出張所の見直しについて ●大矢崎地区の地すべり対策等について



**赤木** 支所・出張所は合併後、議論もされずにきたが、住民の利便性と行政効率を両立させる方法を早期に検討すべき。窓口業務が1日に1件もない出張所の現状は、費用対効果を検証し、見直しの必要性を感じる。「移動市民課車両」の導入はできないか。

**総務部長** 8支所に25か所の出張所があり、令和2年度の1日当たりの窓口業務は平均1.6件。1件を下回る出張所は7か所、人件費は年間6千7百万円である。利用者の減少や高齢化などを踏まえ、在り方を見直す時期にきており、本年度中に素案をまとめた。

**市民生活部長** 移動車両での各種証明書発行業務については、専用車両とセキュリティ回線の契約及びパソコン等の機材があれば技術的には可能である。

**赤木** 本年7月に静岡県熱海市の「盛土」で大規模土石流が発生。本市における土地の開発に伴う盛



▲地すべりが発生した大矢崎地区

土の状況は。本渡大矢崎地区の土石災害区域は「レッド・イエローゾーン」が重なっており、恒久的な地すべり対策を強く要望する。  
**建設部長** 大規模盛土造成地は168か所あり、81か所が本渡地区。盛土が変動する可能性について令和4年度に詳細な調査を行う。  
**市長** 大矢崎地区の地すべり箇所は、指摘のとおり「レッド・イエローゾーン」が重なっており、周辺部の工事については県に要望を行っている。

3 五嶋善彦(市民クラブ)



## ●コロナ禍における経済対策について ●豪雨災害への対応と市民生活について ●コロナ収束後の観光振興について



**五嶋** コロナ禍においては、国・県をはじめ、本市においても様々な救済策を講じられている。また、飲食業においては、まん延防止時等において「時短要請協力金」の支給もなされている。一方、飲食業と同じ影響を受けている飲食業に付随する業種においては、この救済がなく、同じ取扱いを求める意見があるが。

**経済部長** 大変厳しい状況であることは認識している。市としては業種を絞らず、一時金支給の制度を創設し支援している。この取組は、県内14市の中では本市のみの独自の支援策であり、ご理解願いたい。

に行い、豪雨時の浸水被害防止に努めたい。  
**五嶋** 本市発展のための観光産業の重要性について、市長の基本的な考え方を伺う。  
**市長** 観光産業は、幅広く地域経済発展に貢献するだけでなく、地域住民にとっても、誇りや郷土愛の醸成にもつながり、本市における地方創生の切り札であると考えている。

**五嶋** 気候変動による豪雨災害が、本市においても例年発生するようになった。河川改修や維持のための予算を拡充し、家屋や農地の災害を未然に防ぐことが重要と思われるが。  
**土木課長** 河川掘削など、緊急的



▲SNS等で「ラビュタの木」と呼ばれ、パワースポットとしても注目を集めている西平橋公園のアコウの樹

5 浜崎義昭(日本共産党)



## ●避難所(コロナ感染対策と設備)について ●危険家屋について ●大木の早期撤去について ●漁業対策について



**浜崎** 防災無線で「寝具を持参する旨」の放送がされるが、避難指示発令時は寝具を運べる状況ではない。「体ひとつで避難できるようにしてほしい」、「高齢者などは、避難所に移動するだけでも大変」と、住民からの声がある。  
**総務部長** できるだけタオルケットや簡単な食べ物、水、懐中電灯、薬など身の回りの物を持参されるようお願いしているが、必ず持参くださることを要請しているものではない。



▲多くの魚種が水揚げされる牛深漁港

**浜崎** 近年、危険家屋の増加が問題視されている。多くの危険家屋は個人の手に負えない状況になっており、危険家屋の把握と解体補助の拡充を行うべき。  
**建設部長** 国庫補助事業であり、早急に対処する予算はない。

**総務部長** 土地の所有者へ適正管理をお願いしている。

**浜崎** 生活様式が変わる中、大木が危険な存在になっており、早急な対処の必要性が増している。実態把握と住民の命を守る対策が必

要。  
**経済部長** 各漁協や組合員を中心に付加価値の向上や未利用資源の活用を実施されており、市としてもしっかりサポートしていきたい。

**浜崎** 水草には多くの魚類が存在している。水揚げされた魚類は、付加価値を付けることなく、安価で取引されているが、未利用の魚類に目を向け、価値を上げる対策が必要と思うが。  
**経済部長** 各漁協や組合員を中心に付加価値の向上や未利用資源の活用を実施されており、市としてもしっかりサポートしていきたい。

QRコードで質問の動画が見られます。

QRコードで質問の動画が見られます。

# 一般質問

6 下田昇一郎（市民クラブ）



## ●コロナ禍における学校教育と緊急時の対応について

**下田** スピード感のある「ICT活用授業」の推進と万が一に備えたオンライン授業への対応、専門的な事業者（人材）の活用は、

**教育部長** 「ICT活用授業」については、すべての教員が授業で活用することを最優先事項とし、研究会やモデル校による先行した取組により、「できるところから取り組んで、広げていく」といった形で着実に進めていると考えている。



▲モデル校（河浦小・中学校）でのICT研修

「オンライン授業」については、長期の学校休業となった場合、家庭やコミュニティセンター、学校施設などを活用した形が想定され、オンライン授業の効果や課題等についても、先進地の事例を研究していく。

「専門的な事業者や人材の活用」については、本年7月から熊本市等で教育分野におけるICT教育支援実績のあるNPO法人にICT支援員業務を委託し、夏休みを

利用し、研修や訪問対応を集中的に行うなど、「ICT活用授業」にも進展がみられている。

**教育長** 昨年度、整備したタブレットや情報機器を使った授業を見学し、着実な進歩を感じた。「学校」は児童・生徒と教師が教え、学び合い、友人と関わり合うことで子どもたちの「元氣」をつくる場。子どもたちの学びを止めることなく、多様な方法を工夫しながら「できるところ」から始めていきたい。



7 大塚基生（市民クラブ）

## ●行財政経営について ●有機農業の推進について

**大塚** 市長は、「行財政経営」という言葉を使う思いはどこにあるのか。

**市長** 行政は利益を追求するものではないが、利益に相当するものは「市民の心豊かな生活」「夢と希望と生きがいを持つ天草」の実現であり、どれだけの事業成果を上げることができかを常に念頭に置いて取り組み、より少ない予算でより多くの成果を目指すという意識で行政運営を行っている。

しっかりと経営戦略を立て、本市を目指す方向へと導いていくことが課せられた役割であると考えている。

**大塚** 国は今年、「みどりの食料システム戦略」を打ち出した。その中で有機農業の推進を掲げているが、市として推進の基本計画を策定して取り組むか。

**経済部長** 「みどりの食料システム戦略」の実施に向け、来年の通



常国会に新法の法案が提出される予定。国の定める基本方針に基づき、県や市が地域の実情に応じた取組の基本計画を策定し、取り組む農家や地域などを認定して支援する方向で検討されている。

市としては、今後の国・県の動向を見据え、関係機関と協議しながら研究していく。



# QRコードで質問の動画が見られます。

8 蓮池良正（日本共産党）



## ●パラリンピック放送で見てきた人間の可能性（基本となる体力づくり）

**蓮池** 放送を通じ、選手たちの活躍と大会出場に至る努力の経過が想像される。とりわけ、パラリンピックでは、障がい等を背負った身体等を力パシ、「生きる希望に転化する」ケースが垣間見えた。障がい者スポーツとして既に知名度を有している分野や切り拓いていく分野もある。諦めない生き方が各分野に求められており、市政としても、市民に寄り添う基本的スタンスを確保していったいただきたいが、現状を確認させていただきたい。

**地域振興部長** 障がい者の方がスポーツをする機会が少ないのが現状。そこで、本市では令和元年12月に、市内在住の障がい者の方を対象として「第1回天草市障がい者スポーツフェスタ」を開催した。大会では、パラリンピック競技の「ボッチャ」など4種類のスポーツに触れ合い、楽しんでもらうことに重点を置いて実施し、71人に



参加いただいた。

現在、大矢崎緑地公園に整備を進めているスポーツ拠点施設については、障がい者の陸上競技選手や関係者からご意見を伺い、利用しやすくなるよう、ユニバーサルデザインに配慮した整備を行うこととしている。今後とも、障がい者スポーツの普及・振興を図っていききたい。



9 五通俊作（公明党）



## ●調整池の整備について ●プラスチックごみゼロ宣言について

**五通** 浸水被害のあった調整池について、今後の取組を伺う。

**建設部長** 河浦町崎津地区については、今後、堆積土砂の掘削を行い、調整池の有効断面を確保していく。

また、排水設備、排水ポンプの設置等、満潮時の浸水対策について検討を行う。

河川の氾濫や内水氾濫による浸水被害の可能性がある下水道雨水ポンプ場については、ポンプの排水機能を確保するため耐水化計画を立てて計画的に整備を行う。

**五通** プラスチックごみの問題は、私たち一人ひとりの身近な取組を国内外の他都市とも連携し、湧き上がるような大きな流れを巻き起こしていかなければ解決できないものではない。本市の「プラスチックごみゼロ宣言」の考えは、

**市民生活部長** 「プラスチック削減問題」や「海洋プラスチック問題」は身近な環境問題として深刻

に捉えており、既存の取組に加え、どのような事業が有効なのか研究を進めている。

今後、環境審議会やレジ袋削減推進協議会などのご意見や先進事例などを元に取組を進める中で、宣言も有効な手段になり得るため、環境問題への対策とともに協議していきたい。







シリーズ

# 追跡指令

## 気になる！一般質問等のその後！！

### 今回の指令

### 学校ICT整備のその後を追跡せよ！！



本市は、昨年、学校通信ネットワークの整備工事や市内小・中学校の児童・生徒1人1台のタブレットの配備など、ICT機器を活用した学習環境の更なる充実を図った。コロナ禍の中、オンライン授業などICT機器の活用はどうなっているのか。今回は、「市内小・中学校のICT整備について」のその後を追跡し、報告せよ！！

## 小・中学校のICT活用に関する追跡調査報告書

平成27年からICT機器の整備を開始した本市は設備の整備と並行し、同年、学校教育研究会に「ICT研究部会」を発足されました。授業で活用するソフトの研究や研究授業・教職員研修会の開催など、ICTの活用について幅広く検討をされています。

令和2年度にはコロナウイルス対策に伴う国の補正予算により、児童・生徒1人1台のタブレットの配備を完了し、本年度から各学校で授業にも活用されており、9月からは、タブレットの持ち帰りやオンライン授業の準備も進められています。



▲タブレットや液晶モニターを活用した授業（河浦小）



▲ICTを活用した授業の準備をする教諭

また、令和3年第6回定例会では小・中学校の全クラスに液晶モニターを配備するための予算が可決されました。これまで、スクリーンを使用していた学校では、カーテンを閉める必要がありましたが、換気をしながら、明るい状態で授業を受けられます。

ICTの活用は、多くの可能性も秘めており、コロナ禍の中、ますますの活用が期待されます。

### 広報広聴委員会

- |       |              |             |
|-------|--------------|-------------|
|       |              |             |
| 宮下幸一郎 | 副委員長<br>五通俊作 | 委員長<br>蓮池良正 |
|       |              |             |
| 門口 徹  | 柴田 誠         | 下田昇一郎       |

(門口 徹)

**編集後記**

2020年1月に日本で最初のコロナウイルス感染者が確認されてから、不要不急の外出自粛や行事・イベント等の中止などにより、日常生活に大きな影響を及ぼしています。

これにより、広報広聴委員会による議会だより制作でも、表紙の題材選定に苦労しており、締め切り間近まで決まらない状況が続いています。

9月末時点で日本の全人口の60%を超える方が2回目のワクチン接種が終わりでしたが、2回接種しても抗体低下による感染（ブレイクスルー）も増加しており、国は3回目の追加接種を実施する方針を決めました。

これから本格的な冬を迎えるにあたり、今できることは、これまで同様にマスク着用とこまめな手洗い、うがい徹底することしかありません。一日でも早く、通常に近い経済社会活動ができる日常が戻ることを願うばかりです。